

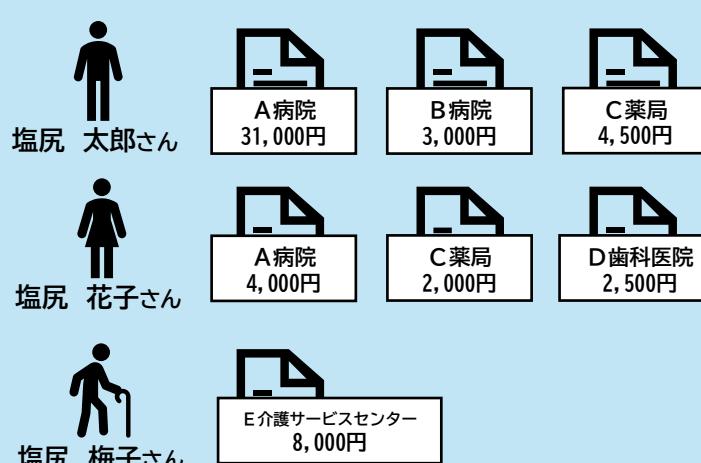
# 医療費控除明細書の書き方

### 医療費通知を添付して明細書を作成する場合

- 医療費自己負担額の合計額を「1 医療費通知に記載された事項」に記入してください。
- 「診療年月」が前年の1月～12月のものだけを記載してください
- 「医療費のお知らせ」には、年の途中までの受診分しか記載されていないことがあります。それ以降の受診分は領収書を集計し、「2 医療費（上記1以外）の明細」に記入してください。

## 領収書から明細書を作成する場合

- 医療を受けた人ごと、病院・薬局ごとに1年分を集計し、「2医療費（上記1以外）の明細」に記入してください。
- 領収書の添付は不要ですが、5年間保存してください。



○ 年分 医療費控除の明細書【内訳書】

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません

(1)誰が(2)どこの病院・薬局に(4)年間いくら支払ったか  
を記入してください。

【医療費のお知らせに記載されている分を除く】

2 の 合 計		④ 55,000	⑤ 3,000
医 療 費 の 合 計	A (④+⑤)	223,000	B (④+⑤) 53,000 円
<b>3 控除額の計算</b>			
支払った医療費 (合計)	223,000 円	A	
保険金などで 補てんする金額	53,000	B	
差引金額 (A-B)	170,000	C	申告書第一表の「所得金額等」の合計欄の金額を記載します。 (注) 次の場合には、それぞれの金額を加算します。 ・損害所得及び山林所得がある場合・…その所得金額 ・ほかに申告分離税の所得がある場合・…その所得金額 (特別割引前)前会計
所得金額の合計額	3,600,000	D	なお、損失申告の場合は、申告書第四表(損失申告用)の 「4歳越損失を差し引く計算」欄の金額を記載します。
□ × 0.05 (赤字のとおり)	1,800,000	E	
⑤と10万円のいずれか 少ない方の金額	100,000	F	
医療費控除額 (C-E)	(最高200万円、赤字のときは0円)	G	申告書第一表の「所得から差し引かれる金額」の医療 控除額欄に記載します。